

2022年度 事業報告

〔 2022年 4月 1日から
2023年 3月31日まで 〕

静岡市清水区折戸二丁目1番3号

一般社団法人 清水マリン・アンド・ビーチスポーツ振興協会

事業報告

2022年 4月 1日から 2023年 3月 31日まで

1. 事業報告概要

清水マリン・アンド・ビーチスポーツ振興協会は、2019年10月の設立以来、以下を目的に活動しています。

- ・海洋文化を切り口とした街づくりの一環として、マリンスポーツ および ビーチスポーツの振興に関する事業を行い、地域の活性化、青少年の健全な育成をはかる
- ・海の素晴らしさや楽しさだけでなく、海の厳しさについても啓蒙することで、海の安全、環境の保全への認識を高めることにより、健康で文化的な地域社会の構築に寄与する

2022年度は過去3年間の活動を継承し、清水港周辺地域のマリンスポーツおよびビーチスポーツの振興につなげるために、スポーツ団体への支援、ホームページを活用した広報活動の他、関係団体機関との連携による情報収集、環境整備に向けた提言を進めてまいりました。

さらに、新しい取り組みとして協会CMの県内民放テレビ局およびケーブルテレビでの放送や、2023年度から始まる三保内浜エリアマネジメントの受託に向けた関係団体との調整、任意団体「三保内浜コンソーシアム」の結成並びに同団体の事業計画策定等を行いました。

2023年度は、5月に新型コロナウイルス感染症の分類が5類に移行する方針となっており、マリンスポーツ・ビーチスポーツ、また社会全体にとっても、大きな変化を迎える年になると思われれます。今後は少しずつコロナ前の日常を取り戻し、規模縮小・開催見送りとなっていた大会・イベントが順次、再開されることが期待されている中、当協会として、各スポーツ団体への支援をどのように進めていくかが重要と考えます。

清水エリアにおけるマリンスポーツおよびビーチスポーツの振興、また賑わいの創出に向けて、会員の皆さまにおかれましては、引き続き当協会へのご指導・ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

2. 現況に関する事項

(1) 会議の開催

2022年度は、以下の会議を開催しました。

① 定時社員総会（対面開催）

開催日 : 2022年 6月 13日

② 理事会

第1回理事会（書面開催）

決議があったとみなされた日 : 2022年 5月 27日

第2回理事会（対面開催）

開催日 : 2022年 6月 13日

第3回理事会（対面開催）

開催日 : 2022年 12月 1日

第4回理事会（対面開催）

開催日 : 2023年 3月 28日

③ 運営委員会

第1回運営委員会（オンライン開催）

開催日 : 2023年 2月 3日

(2) スポーツ団体、大会・イベント等への支援

1) 助成金の交付

2022年度は第2回理事会で計7団体に対して、総額3,050千円(予備枠を含む)の助成を決定しました。一部交付先の大会・イベントが新型コロナウイルス感染症の影響により開催見送りとなり

ましたが、今年度は多くの大会・イベントが開催されました。

詳細は以下の通りとなります。

【2022 年度 助成決定団体】

○ 助成金を交付した団体・イベント ※交付順に記載

- ・ NPO 法人 清水港ヨット協会
 推進競技：ヨット 助成金額：500 千円
 交付月：2022 年 6 月
 助成使途：協会の年間活動における体験会等のイベント、大会の実施費用 等

- ・ 静岡ドラゴンボート協会
 推進競技：ドラゴンボート 助成金額：350 千円(2 件)
 交付月：2022 年 7 月
 助成使途：ドラゴンボート体験会の運営費
 助成使途：ツナカップ開催にかかる会場設営費、プログラム印刷費、賞品購入費 等

- ・ SHIZUOKA SUP FLEET (Miho Cup 実行委員会)
 推進競技：SUP、ウインドサーフィン 助成金額：600 千円(2 件)
 交付月：2022 年 7 月、2022 年 9 月
 助成使途：2022 Miho Cup 開催にかかる賞品購入費、ノベルティ制作費
 助成使途：SUP 体験会開催にかかる人件費、機材レンタル費

- ・ ジュニアユースウインドサーフィン選手権実行委員会
 推進競技：ウインドサーフィン 助成金額：250 千円
 交付月：2022 年 8 月
 助成使途：大会運営スタッフ、備品購入、ノベルティ作成費用等

- ・ 清水マリーンフェスティバル実行委員会
 推進競技：レガッタ 助成金額：100 千円
 交付月：2022 年 9 月
 助成使途：実行委員会所有の艇保管場所の賃借料

- ・ ビーチバレー清水カップ実行委員会
 推進競技：ビーチバレー 助成金額：500 千円
 交付月：2022 年 10 月
 助成使途：ビーチバレー清水カップ開催にかかる会場設営・撤去費 等

○ 助成の申請が取り下げとなった団体・イベント

- ・ 清水海洋少年団
 推進競技：その他
 助成内容：第 55 回全国大会の参加費として
 取下理由：大会の開催見送りのため

- 2) 協会所有備品の支援団体への無償貸与
 協会が所有する備品を、各団体が行う活動、大会・イベントなどで無償貸与しました。
 ビブス：Miho Cup 2022、Miho SUP 体験会で貸与
 AED：各イベントで貸与する他、平時は Miho Beach Station に設置

3) 安全啓蒙に向けた活動

地域の安全啓蒙活動に寄与するため、有事の際に音や光で居場所を知らせる防犯・防災グッズであるホイッスルライトを作成し、各支援団体の皆さまに配布しました。

(3) 外部広報活動の推進

1) ホームページ (<https://www.smbs.or.jp>)

本サイトでは協会が支援している各団体の情報を発信しています。本年も各団体が行う大会・イベントなどの情報を計 12 件支援イベントレポートとして掲載しました。

2) テレビ CM

当協会の認知度向上を目的に、県内民放テレビ局 2 局およびケーブルテレビで、2022 年 8 月～10 月に協会 CM を放送しました。本 CM の放送にあたっては、静岡ドラゴンボート協会、静岡県ビーチバレー協会、清水海洋少年団、運営委員の合志様に、各種素材の撮影に協力いただき、制作しました。本 CM の放送により、1 日あたりの HP 閲覧数が放送期間と直前の 3 ヶ月を比較しますと、2.47 倍に増加しました。

(4) 関係団体及び関係機関への情報収集

1) 静岡県スポーツ・文化観光部スポーツ局スポーツ政策課 (2022 年 9 月 5 日)

静岡県および県内のマリンスポーツ、ビーチスポーツを振興する市町とのオンライン意見交換会に事務局が出席しました。今回で 4 回目となり、マリンスポーツ・ビーチスポーツに熱心に取り組む市町との情報交換、パイプ構築につなげています。

(5) マリンスポーツ・ビーチスポーツ振興に繋がる環境整備の提言

1) 三保内浜の管理・運営について (2023 年 3 月 22 日)

静岡県が公募いたしました三保内浜エリアマネジメントを当協会、(株)gosea's (代表取締役社長 合志明倫)さま、(有)nac. (代表取締役社長 尾崎直美)さまの 3 者で組織した三保内浜コンソーシアムが応募し、受託しました。2023 年 4 月より本事業が開始となり、当協会としても本事業の主体団体として三保内浜での賑わいの創出を目指していきます。

※その他

1) 三保内浜クリーンアップ活動 (2022 年 5 月 28 日、8 月 27 日)

静岡市経済局海洋文化都市推進部と三保内浜クリーンアップ協議会が連携し、三保内浜で「三保内浜クリーンアップ作戦」が実施されました。当日はビーチバレー清水カップ実行委員会さま、清水港ヨット協会さま、静岡ドラゴンボート協会さまなど、地元企業や自治体、自治会関係者計 600 人以上が参加しました。

以上